



キノブックス文庫

編集者
かわら
片反

04号

18.12.9

阪本順治脚本
豊田美加ハリス

半世界
編

『担当』



メイウエガーは本当に来るのか!?
和牛は悲願のM-1制覇なるか!?
年の瀬ぞすね。(寺谷英人)

原作からか映画からか問題

※予め断っておきますが、「半世界」はオリジナル脚本なので、この問題、論争の対象ではありません。

これみなさんはどちら派ですか？

原作読んでから映画を見る派か？

それとも、映画を見て、それがものすごく良かった、もしくは部分的によく理解できなかった、価値所があった場合に原作を読んでみる派か？

究極的には、当然個人の嗜好なので、どちらからでもいいのです。

だから、問題の定義自体を改める必要があります。

どちらがイキれるか？

こうすると、もう圧倒的に前者、原作からの映画に分があります。

施川ユウキさんの大ヒット漫画『バーナド嬢曰く』で

読書家ぶりたい主人公町田まゆ子（通称：バーナド嬢）がこの問題にひとつの解を示しています。

映画みこから「原作のあそこ削ってたね」と言おうのが通一。

つまりはそういうことかと思えます。

ただ、このセリフが逆に、ダサイケースは予想に容易いので、用法用量をお間違えしないよう。



10月配本

- 『世界中の青空をあつめて』 中村航
- 『婚活って、こういう無理ゲーよ』 はあちゅう
- 『少年と少女のホルカ』 藤野千夜

偶数月9日

配本です。

今後のラインナップも

どうぞ

お楽しみに!!



キノブックス文庫

12月配本 **NEW**

- 『半世界』 豊田美加
- 『こぼれる』 酒井若菜
- 『ショートショート7ツニツ7』 田丸雅智